

(ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】Laminopathy における重症度を規定する修飾遺伝子の同定

(Identification of genetic modifiers modulating the diseases severity of LMNA-CMD)

【研究責任者】神経研究所 疾病研究第一部 西野 一三

【本研究の目的及び意義】

LMNA 遺伝子変異によって引き起こされる先天性筋ジストロフィーの重症度を定める因子を明らかにすることを目的としています。将来的には、この研究は LMNA 遺伝子関連筋ジストロフィーの治療薬開発に役立つと考えています。全ての解析は共同研究機関であるフランスの Institute of Myology にて行われます。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる検体

「神経・筋疾患研究資源レポジトリーの構築と運用」(倫理委員会承認番号: XXXX-116 最終承認日: 2017年2月24日、倫理指針一部改正対応: 2017年5月30日)において承認を受けた方法により、国立精神・神経医療研究センター筋レポジトリーにおいて保存されている試料のうち、LMNA 遺伝子の特定の変異を有する検体を用います。

利用する試料・情報等

試料: 凍結筋

情報等: 診断名、遺伝子変異情報、年齢、性別

研究期間

2019年7月1日より2020年3月31日まで

【共同研究機関】

Center of Research in Myology Sorbonne Université - Inserm UMRS 974 Institut de Myologie G.H. Pitie-Salpetriere

Team leader: Gisèle Bonne,

Center of Research in Myology Sorbonne Université - Inserm UMRS 974 Institut de Myologie G.H. Pitie-Salpetriere

Post-doctoral fellow: Louise Benarroch

Center of Research in Myology Sorbonne Université - Inserm UMRS 974 Institut de Myologie G.H. Pitie-Salpetriere

MD: Rabah Ben Yaou

2019年8月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属 疾病研究第一部 氏名 西野 一三

電話番号

e-mail:nishino@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu@ncnp.go.jp